

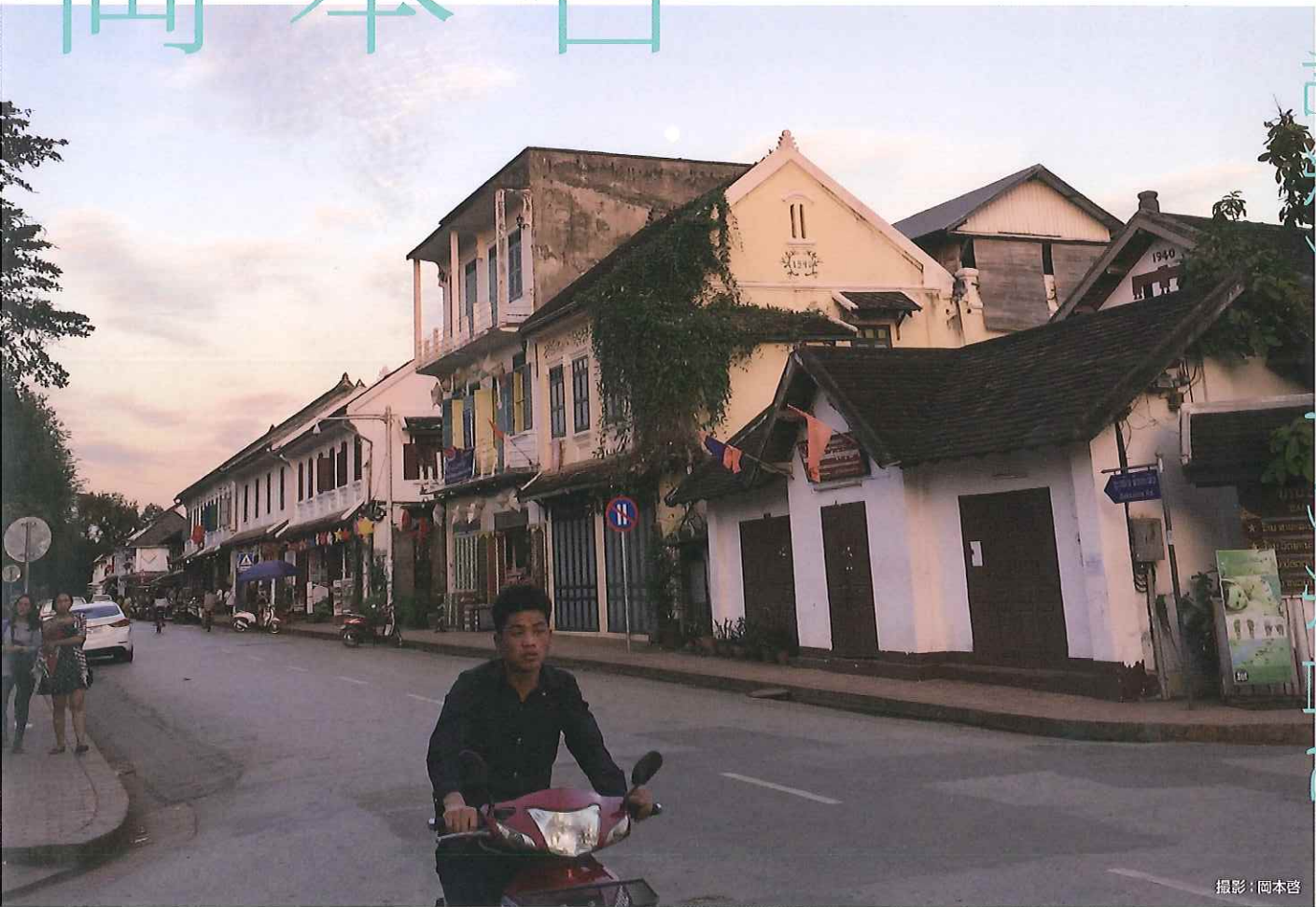
KEI OKAMOTO



前橋文学館特別企画展
第25回萩原朔太郎賞受賞者展覧会

岡本啓

釜淵ノートの余白に



2018.2.24sat - 4.8sun

前橋文学館 2階展示室 9時～17時 水曜休館(3月21日(水・祝)は開館、翌22日(木)は休館)
一般300円(常設展もご覧いただけます)
高校生以下・障害者手帳等をお持ちの方と介護者1名 無料
2月24日(土・開催初日)と3月17日(土・記念イベント日) 無料
協力：新潮社



岡本啓氏×三角みづ紀氏(詩人・第22回萩原朔太郎賞受賞者)
「詩の封筒、あたらしい宛名」2018.3.17sat 14:00～
前橋文学館3階ホール 定員100名(先着順)
申し込み：2月24日よりお電話で当館まで



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

岡本啓

Kei Okamoto

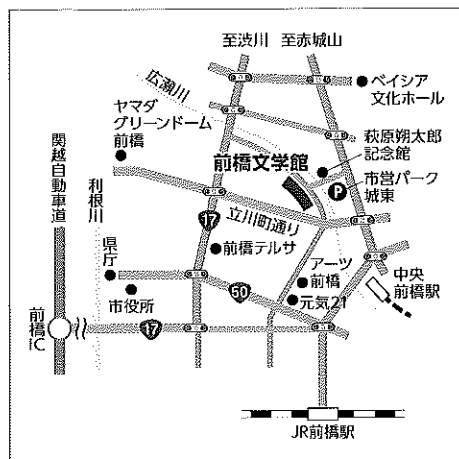
余白に
絶景ノートの

『絶景ノート』をまとめることは、書き散らしたメモを清書するようでした。自分の作品は自分では読むことができません。わたしには、自分の詩行からオスの少年僧、京都の老女、水のしたたり、草のながれ、特定の景色がいつもうっかり顔をだしてしまいます。ただそれでも、読んだよ、という一言が他者との感覚の亀裂を飛び越えます。ようやくわかりはじめています。かわりに読んでもらったのです。最大限のお返事とともに。
(受賞の言葉 「新潮」2017年11月号掲載)

萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

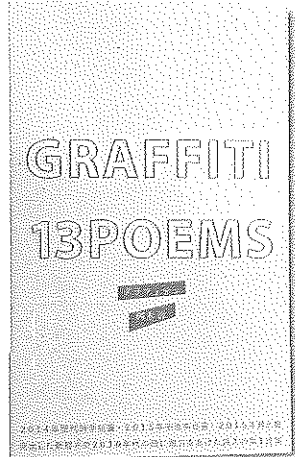
〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10
TEL: 027-235-8011 FAX: 027-235-8512
E-mail: bungakukan@city.maebashi.gunma.jp
http://www.maebashibungakukan.jp/



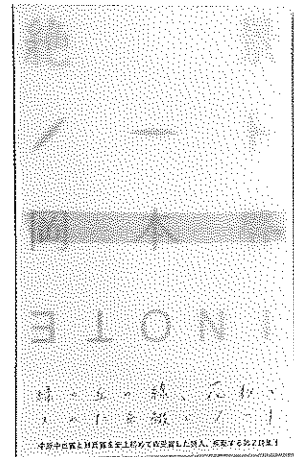
- 電車で JR前橋駅から徒歩約20分
上毛電鉄中央前橋駅から徒歩約5分
- お車で 関越自動車道 前橋ICから車で約15分
※市営パーク城東のご利用に際しては、駐車券に割引処理いたします。



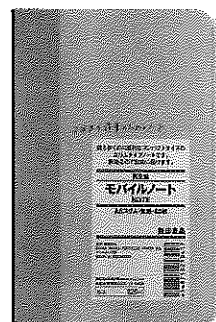
岡本啓(おかもと けい) / 詩人。1983年、宮城県生まれ。2014年現代詩手帖賞受賞、2015年第一詩集「グラフィティ」で中原中也賞とH氏賞をダブル受賞、2017年『絶景ノート』で第25回萩原朔太郎賞受賞。



『グラフィティ』2014年11月



『絶景ノート』2017年7月



2回目の詩集のためのノート

EVENT



前橋文学館企画展
「詩はタイムカプセルかも？」
—〈若い芽のポエム〉20年記念展—
2018年2月10日(土)～4月8日(日)
会場：前橋文学館・3F オープンギャラリー

記念トーク
阿部智里氏(作家) × 萩原朔美館長
「言葉とは、魔法使いの杖なのだ」
2018年2月11日(日) 午後2時～ 3階ホール
申し込み：お電話で当館まで TEL.027-235-8011



提供：文藝春秋

EVENT



アーツ前橋展覧会情報
「横堀角次郎と仲間たち」
—草土社の細密画から、郷里赤城山の風景まで—
2018年3月17日(土)～5月29日(火)
TEL.027-230-1144 http://www.artsmaebashi.jp/